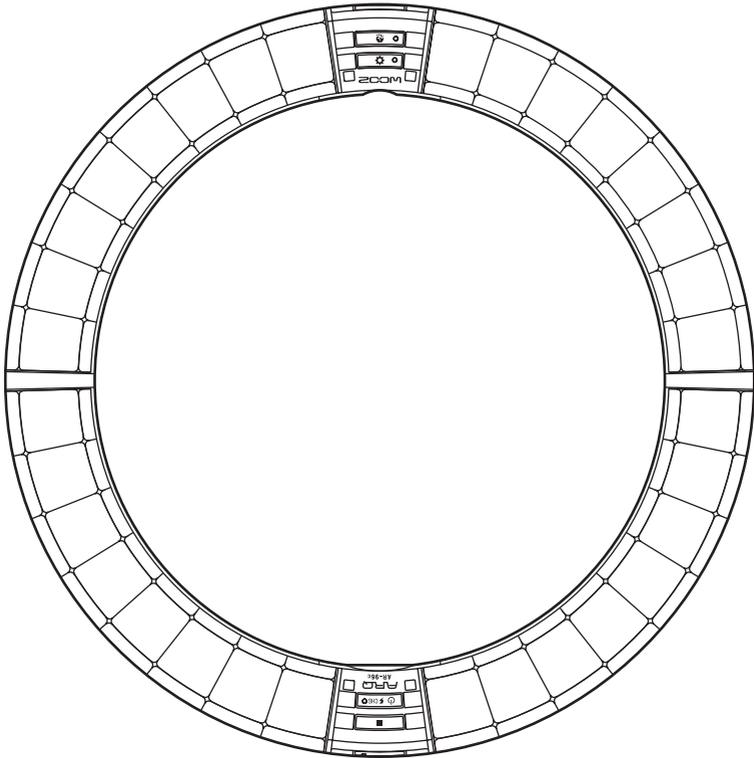


ZOOM®

ARQ Aero RhythmTrak AR-96c



セッションレイアウト対応 Ableton Live Set マニュアル

© 2016 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

はじめに

このファイルは**AR-96c**で Ableton Live セッションビューをコントロールするために、あらかじめ MIDI マッピングが設定された Ableton Live Set です。

AR-96cを Mac に接続し、セッションレイアウトにすることで Ableton Live のクリップやシーンの操作、トラックのボリューム、Send、Pan 等の調節が可能です。

著作権について

© Mac は、Apple Inc. の商標または登録商標です。

© Ableton、Ableton Live は Ableton AG の商標です。

© Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、株式会社ズームはライセンスに基づいて使用しています。

* 文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

Mac との接続

Bluetooth LE を使用して、リングコントローラーを直接 Mac に接続し、MIDI コントローラーとして使用します。

NOTE

この機能を使用するには、ベースステーションの電源を OFF にするか、ベースステーションとの接続を解除してください。

■リングコントローラーのモードを切り替える

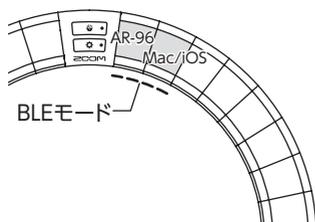
1. を押す

リングコントローラーが設定モードに切り替わります。

2. BLE モードの

Mac/iOS に対応したパッドを叩く

リングコントローラーが Mac/iOS モードになります。



■Mac と接続する

1. Mac 上で「Audio MIDI 設定」アプリケーションを起動する

2. メニューバーから「ウインドウ」→「MIDI スタジオを表示」を選択する

MIDI スタジオ画面が表示されます。

3. Bluetooth アイコンをダブルクリックする

Bluetooth コンフィグレーション画面が表示されます。

4. 一覧に表示されたリングコントローラーの「接続」をクリックする

接続に成功すると、リングコントローラーの全ての LED が青く点滅します。

NOTE

接続に失敗した場合、システム環境設定内の Bluetooth のデバイス一覧で、リングコントローラーの項目の×をクリックしてからやり直してください。

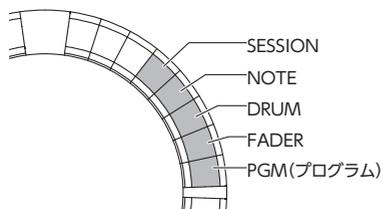
セッションレイアウトを選択する

1. **CONTROLLER**  を押す

リングコントローラーが設定モードに切り替わります。

2. **CONTROLLER** セッションレイア

ウトに対応したパッドを叩く



リングコントローラーのレイアウトが切り替わります。

3. **CONTROLLER**  を押す

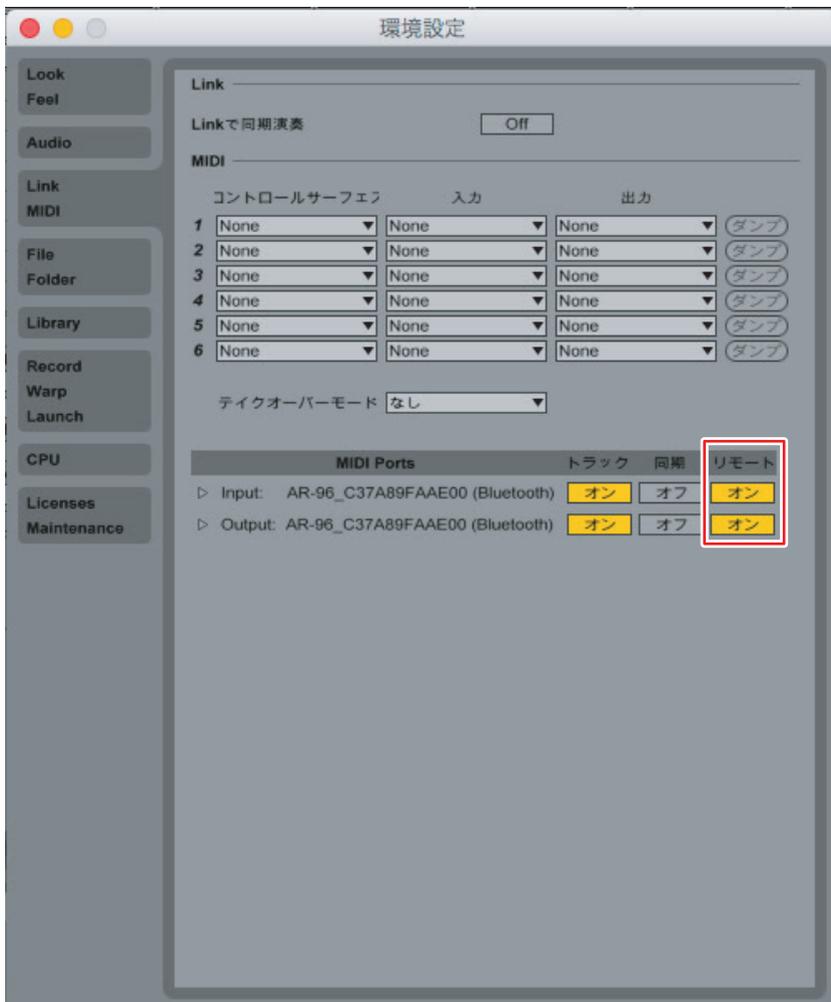
設定モードを終了します。

Ableton Live の設定

セッションレイアウトを使用する場合、Ableton Live で**AR-96c**をコントロールサーフェスとして設定する必要があります。

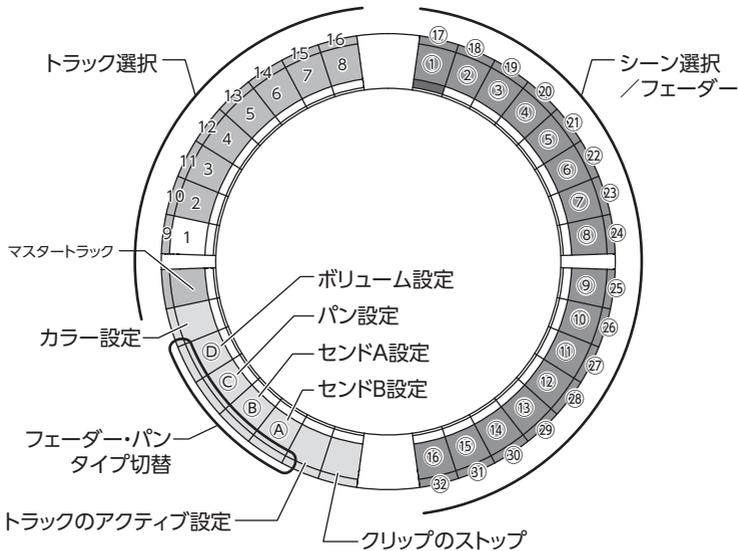
1. 環境設定画面の Link/MIDI タブを開く

2. リングコントローラーの「リモート」を Input/Output 共に「オン」にする



操作方法

各パッドにアサインされている機能の詳細です。



トラック選択

トラック 1～16、マスタートラックから選択します。選択中のトラックは白く点灯します。

カラー設定

リングコントローラーの LED 色を設定します。
1、サイドリングのパッドを押してトップリングの LED 色を変えます。
2、トップリングのパッドを押しながらトラック、シーン、ボリュームなどのパッドを押して、色を変更します。

ボリューム、パン、センド A、センド B 設定

選択したトラックのボリューム、パン、センドを設定します。(次表 A～D)

フェーダー・パンタイプ切替

ボリューム、パン、センド A、センド B 設定のそれぞれについて、リングコントローラー右側の操作方法をフェーダータイプ、パンタイプから選択します。

フェーダータイプは緑色、パンタイプはオレンジに点灯します。

トラックのアクティブ設定

選択したトラックのアクティブ/ミュートを切り換えます。アクティブ時には明るく、ミュート時には暗く点灯します。

クリップのストップ

選択したトラックの再生中のクリップを停止します。

シーン選択 / フェーダー・パン

ボリューム、パン、センド A、センド B 設定を押している間は、全体がフェーダーまたはパンとして機能します。それ以外の時は、シーン番号を選択します。(次表 ①～⑳)